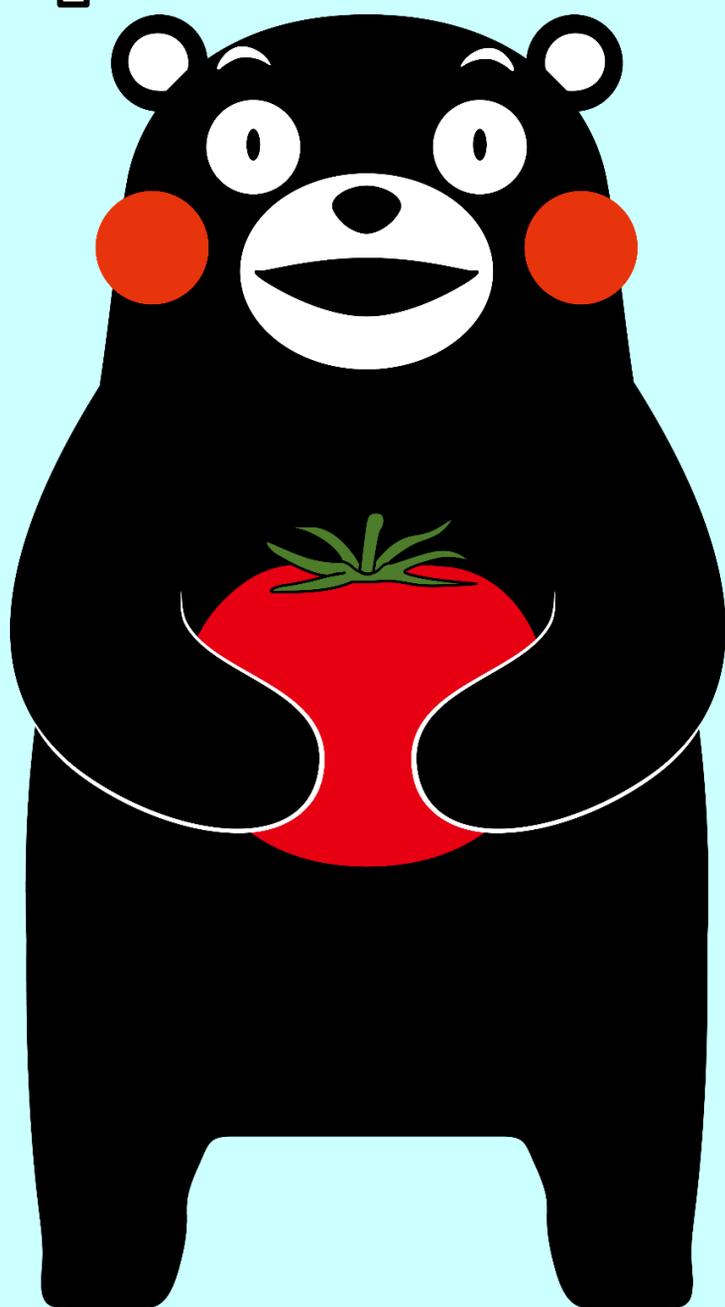


くまもとの
農林水産業
2021



目次

第1章 トピックス 1

- 1 令和2年7月豪雨からの復旧・復興 1
- 2 新型コロナウイルス感染症への対応 3
- 3 熊本地震からの創造的復興 5

第2章 本県農林水産業の姿 7

- 1 本県の概要 7
- 2 概要 8
- 3 生産 14
- 4 農畜産物出荷カレンダー 20
- 5 担い手 21
- 6 流通 25

第3章 農林水産各計画の概要 26

第4章 農林水産部機構図 27

第1章 トピックス

1 令和2年7月豪雨からの復旧・復興

(1) 被害概要

人的被害	死者数：65名 行方不明者数：2名
家屋被害	5,914棟（全壊・半壊）
道路被害	804路線（166集落が孤立）
被害額	5,222億円 （うち農林水産関係 約1,019億円）

（資料）熊本県調べ



球磨川の氾濫状況（芦北町白石）

(2) 農林水産関係被害額（令和2年11月確定）

項目	主な被害状況	被害額
農作物関係	葉たばこの冠水、水田への土砂流入、農業用機械の損壊、農舎・畜舎等の損壊 等	約 106億円
農地・農業用施設関係	田・畑の法面崩壊、農道・水路の損壊 等	約 406億円
林業関係	山腹崩壊、林道の法面崩壊 等	約 505億円
水産関係	ヤマメ等のへい死・流出、養殖施設の損壊 等	約 3億円

（資料）熊本県調べ



農地土砂堆積・農地流出（球磨村渡）



葉たばこの冠水(相良村川辺)



山腹崩壊（芦北町牛淵）



流木等の漂着（宇城市不知火）

(3) 復旧・復興への取組み

- 「令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン」では、新たな治水の方向性を踏まえた治水・防災対策や、被災者・被災地域の1日も早い復旧・復興を目指し、直ちに実施する喫緊の取組みと、5年、10年先を見据えた持続可能な地域の実現に向けた将来ビジョンを示しています。
- 農林水産関連では、喫緊の取組みとして、山地災害の早期復旧と治山施設の整備、地域と連携した「田んぼダム」の推進、多様で健全な災害に強い森づくりなどを進めます。
- また、なりわい再生として、被災した農業者への営農再開支援や農地・農業用施設、林業・治山施設等の早期復旧に向けた取組み等を進めていきます。
- さらに、“緑の雇用”の創出に向けた森林資源のフル活用や、崩落土等の活用による農地の大区画化など稼げる農業の実現、球磨川と干潟再生のシンボル「アユ」「アサリ」による地域活力の再生等を掲げ、球磨川流域の農林水産業の再生と創出に全力で取り組んでいきます。

「令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン」
(熊本県ホームページ)



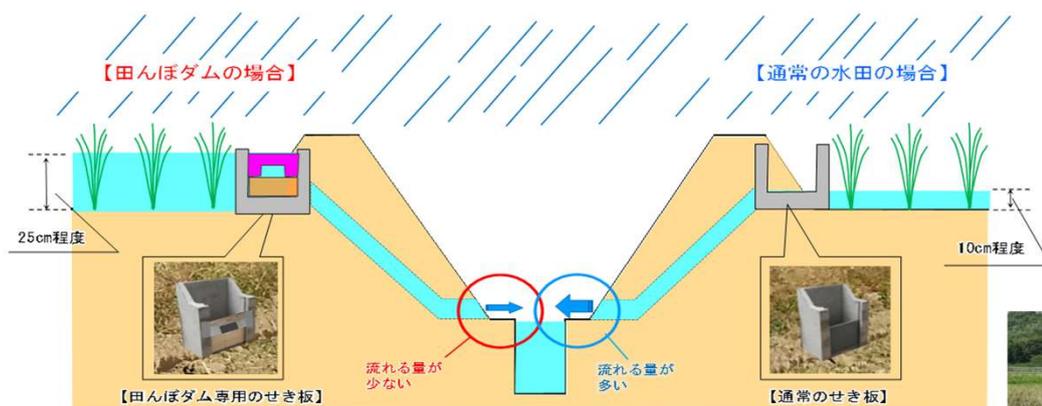
【田んぼダムの推進】

田んぼダムは、近年豪雨による洪水被害が多発する中、水田が有する貯水機能を高め、下流への流量を一時的に減少させる取組みです。

その仕組みは、水田ごとに設置してある排水口に専用のせき板を設置することにより、豪雨時に一時的に雨水を水田の中に溜めるもので、人吉球磨地域において緑の流域治水の一環として取り組むこととしました。

しかしながら、本県では初めての取組みであり、本格導入に当たっては、地形条件や作付状況等、地域の特性に応じた検討が必要なことから、まずは2年間の実証事業として取り組みます。

この事業では、今回は、人吉球磨地域の7市町村においてモデル地区を設定し、約270haの水田において雨水の貯留量や流出量等の検証、さらには水稻や葉たばこ等の作物への影響等について、農家や専門家の協力を得ながら検証することとしています。



田んぼダムの仕組み



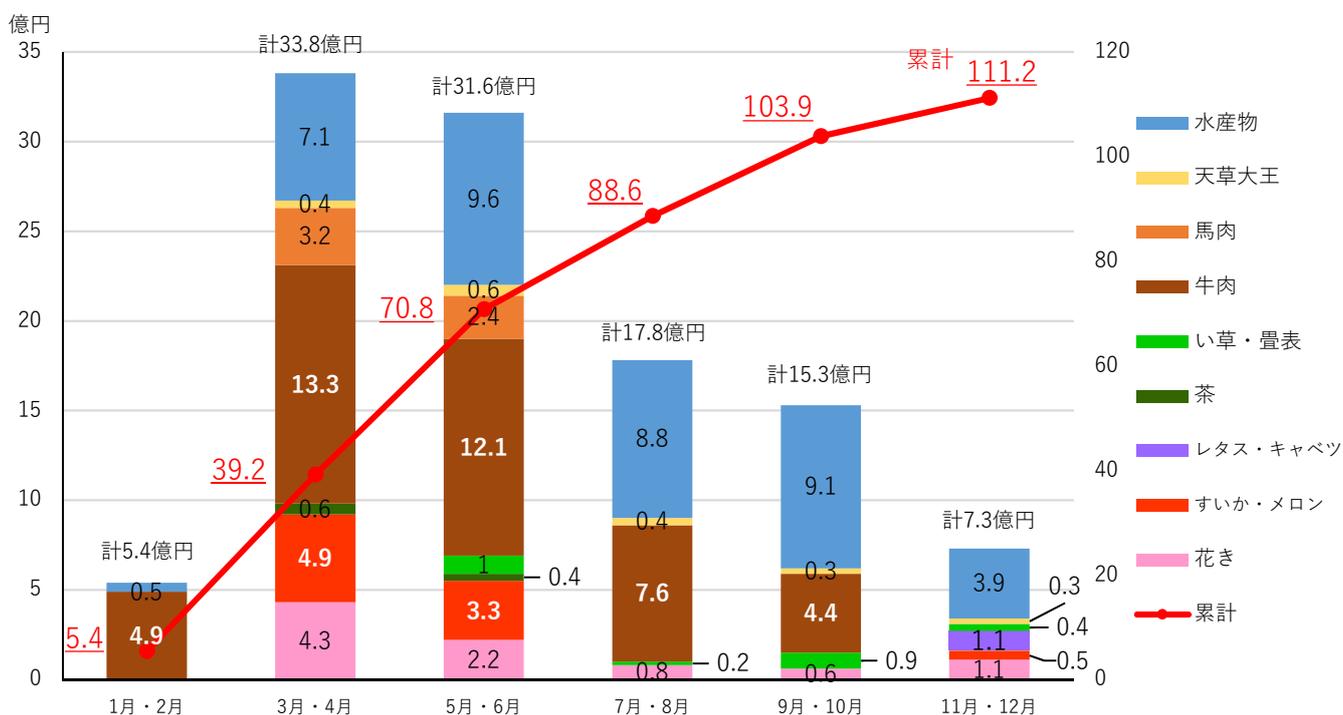
せき板設置式典

2 新型コロナウイルス感染症への対応

(1) 農林水産物への影響

- 新型コロナウイルス感染症は、令和2年（2020年）1月に国内において発生が確認されて以来、17か月余りで、国内では感染者が75万人を超え、県内でも6千人を超えている状況です。
- 農林水産業においては、冠婚葬祭や各種イベント等の中止・縮小による需要減退や、外食・業務用需要の減少、インバウンドの減少による牛肉やメロンをはじめとする高級食材の需要低迷など、農林水産物へも影響がみられました。
- 影響額は、令和2年（2020年）1月～12月の1年間で牛肉や水産物、花きを中心に111億円と試算されています。また、令和3年（2021年）1月以降も、水産物、トマト、花き等で影響が確認されました。

【新型コロナウイルス感染症拡大に伴う農林水産物への影響額（R2）】



(資料) 県農林水産部調べ

「新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農林漁業者の皆様への主な支援策一覧」
(熊本県ホームページ)



(2) 県産農林水産物の切れ目のない消費喚起

【地産地消応援フェアの開催】

新型コロナウイルス感染症に伴い需要が減少している県産農林水産物の一層の消費を促すため、7月～12月に、地産地消協力店(約800店舗)において、買い物または食事をして応募すると、県産品が当たる「くまもと地産地消応援フェア」を実施しました。



【消費喚起の取組み】

需要が減少した花き、茶、牛肉、魚介類、牛乳等をはじめとした県産農林水産物の消費喚起のため、ラジオやテレビ等を活用した広報のほか、キャンペーンの実施や、県内外でのフェアを開催しました。

また、公共施設での花きアレンジメントの展示や、牛肉・水産物等の学校給食への提供支援と食育授業を行いました。

◆公共施設への県産花き装飾展示

県庁・団体・県立学校等での花の装飾展示に取り組みました。そのほか、マスメディアを活用した消費宣伝、職員への花の販売活動、花のリピート購入を喚起するため、花を購入した消費者に抽選で花瓶をプレゼントする企画で需要喚起を図りました。



県庁ロビーでの県産花のアレンジ展示

◆学校給食への県産牛肉・地鶏（天草大王）の食材提供を支援

インバウンド需要や外食需要が大きい牛肉、地鶏等の生産・供給体制の維持のため、教育庁（各教育委員会）と連携し、小中学校等の学校給食への食材提供を支援しました。また、学校の食育授業を通して本県畜産業への理解醸成を推進しました。



小学校での食育授業、県産牛肉を使用した給食（右下）

◆県産木材を使用した「新しい生活様式」の空間づくりを支援

感染拡大防止対策として「新しい生活様式」の実践が必要とされる中、飲食店や事業所などにおいて、県産の木材を活用し、新しい生活様式に対応した空間づくりを行う事業者を支援しました。



ホテルにおける木製パーテーションの設置

◆県内外で県産水産物の消費拡大キャンペーンを実施

県鮮魚販売組合連合会と連携し、11月から2月まで、県内の魚屋で県産水産物の消費拡大キャンペーンを実施しました。また、県海水養殖漁協と連携し、イオン九州（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県）で消費拡大キャンペーンを実施しました。



魚屋でのキャンペーン

3 平成28年（2016年）熊本地震からの創造的復興

(1) 被害状況

○平成28年（2016年）4月14日及び16日の二度にわたり、震度7の地震が発生し、熊本市、上益城地方及び阿蘇地方を中心に多数の家屋倒壊や土砂災害など、県内に甚大な被害をもたらしました。

人的被害	死者数：273人（関連死を含む） 重軽傷者：2,735人
家屋被害	19万8,240棟（全壊・半壊・一部破損）
被害額 （試算）	3兆8,189億円 （うち農林水産関係 1,826億円）

（資料）熊本県調べ



（出展：熊本地震デジタルアーカイブ）
熊本城被災状況（熊本市）

(2) 農林水産関係被害額（平成30年3月確定）

○農林水産業では、平成元年（1989年）以降の本県における自然災害としては、過去最大の被害となりました。

項目	主な被害状況	被害額
農作物関係	選果場など共同利用施設の損壊、いちご・なす・アスパラガス・トマト・乳用牛、花きの被害 等	約652億円
農地・農業用施設関係	田・畑の法面崩壊、ため池の堤体損傷、農地海岸施設の損壊 等	約701億円
林業関係	山地崩壊、林道の法面崩壊、木材加工施設の損壊 等	約439億円
水産関係	防波堤等の破損、荷捌き所の損傷、養殖水槽の破損 等	約34億円

（資料）熊本県調べ



農地の亀裂（阿蘇市）



山腹崩壊（南阿蘇村）

「平成28年熊本地震に関する情報」
（熊本県ホームページ）



(3) 復旧・復興の状況

- 農地や営農施設の復旧事業により営農再開を目指す農家については、令和3年（2021年）3月末に営農再開100%を達成しました。
- さらに、大規模な地表面の亀裂やずれによる被害が発生した農地や農業用施設については、創造的復興の取組みとして、単に元の姿に戻すだけでなく、担い手への農地集積を図るため、秋津地区（熊本市・益城町）、阿蘇谷地区（阿蘇市）、乙ヶ瀬地区（南阿蘇村）で区画の拡大等の基盤整備を実施しました。

乙ヶ瀬地区（南阿蘇村）の取組み



山腹崩壊による農地への土砂流入



ICT技術による効率的な施工

創造的復興
区画の拡大等



5年ぶりの田植え・稲刈り

大切畑ダム（西原村）の取組み

おおきりはた



復旧イメージ図
新ダム湖の範囲
新堤体
移動
旧堤体



旧堤体の損傷

ダム本体工事中



ダム湖面内の土質改良

第2章 本県農林水産業の姿

1 本県の概要

- 熊本県は、世界最大級のカルデラを有する阿蘇や、美しい島々からなる天草に代表される素晴らしい自然にあふれています。また、阿蘇山、九州山地に源を発する菊池川、球磨川などの一級河川や豊富な地下水など、水資源にも恵まれています。
- 三方を山に囲まれているため、天草地方を除いて、全体的に内陸性気候であり、年平均気温は熊本市で17℃前後、阿蘇地方で13℃前後となっています。
- 年間降水量は、平地で約2,500mm、山地で約3,000mmとなっています。
- このような豊かな自然の恵みを背景に、米、野菜、果樹、畜産をはじめ、多様な農作物が栽培されています。

【主要指標】

面積	7,409km ²	令和3年全国都道府県市区町村別面積調
総人口	173万6千人 (男 82万1千人 女 91万5千人)	令和2年10月1日推計人口調査
総世帯数	73万世帯	
県内総生産	6兆1,224億円 (うち農林水産業 2,053億円)	平成30年度県民経済計算報告書

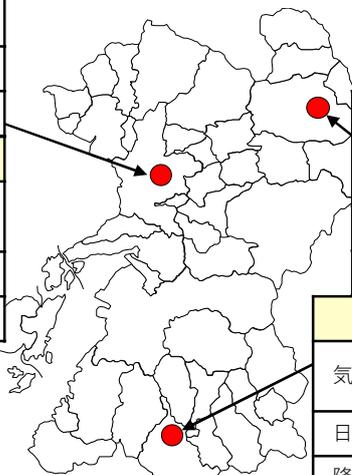
【市町村】

14市23町8村 (45市町村)



【気象 (R2)】

熊 本	
気温	17.6℃ 最高37.8℃ 最低-2.7℃
日照時間	2130.6時間
降水量	2467.5mm
牛 深	
気温	18.5℃ 最高36.7℃ 最低-0.1℃
日照時間	2057.2時間
降水量	3106.5mm



阿蘇乙姫	
気温	13.5℃ 最高34.3℃ 最低-7.8℃
日照時間	1910.0時間
降水量	3395.0mm

人 吉	
気温	16.2℃ 最高37.8℃ 最低-5.3℃
日照時間	1894.2時間
降水量	3171.0mm

(資料) 気象庁

関連サイト

流通アグリビジネス課
「くまもとのアグリ&フード」
<https://www.kumamoto-agribiz.jp>



農業技術課
「AGRIくまもと」
<https://agri-kumamoto.jp>



むらづくり課
「くまもとふるさと応援ネット」
<https://furusato.pref.kumamoto.jp>



林業振興課
「くまもと林業大学校」
<https://www.kumamoto-forestry.ac.jp>



水産振興課 公式サイト
IG: [suisanshinkou_kumamoto](#)
FB: 熊本県水産振興課

→
インスタグラム



→
フェイスブック



2 概要

(1) 農業

- 農業生産の主要な担い手である認定農業者数は全国第3位、基幹的農業従事者数は全国第4位です。
- 令和元年（2019年）の農業産出額は全国第6位、生産農業所得は全国第4位です。
- 全国第1位が7品目（トマト、すいか、不知火類(デコポン)、葉たばこ、いぐさ、宿根カスミソウ、カリフラワー）があり、その他にも、なす、メロン、しょうが、なつみかん、くりなど、全国的にも上位を占める品目が数多くあります。

【全国に占めるくまもと農業の地位】

区 分	単 位	全 国	九 州	熊 本 県	熊本県の全国に占める		
					順 位	割合(%)	
農 家 戸 数 (R2年)	千戸	1,747.0	247.4	47.9	13	2.7	
認 定 農 業 者 数 (R2.3月末)	千人	233.8	45.7	10.6	3	4.5	
基 幹 的 農 業 従 事 者 数 (R2年)	千人	1,362.9	224.7	51.8	4	3.8	
耕 地 面 積 (R2年)	千ha	4,372.0	520.4	109.1	13	2.5	
田 面 積 (R2年)	千ha	2,379.0	304.3	67.1	12	2.8	
畑 面 積 (R2年)	千ha	1,993.0	216.6	42.0	8	2.1	
樹 園 地 (R2年)	千ha	268.1	52.6	13.3	6	5.0	
牧 草 地 (R2年)	千ha	595.1	14.1	6.8	4	1.1	
農 業 産 出 額 (R1年)	億円	89,387	18,497	3,364	6	3.8	
生 産 農 業 所 得 (R1年)	億円	33,403	7,051	1,442	4	4.3	
主 要 農 畜 産 物 の 収 穫 量 等	ト マ ト (R1年)	千 t	720.6	204.2	133.4	1	18.5
	す い か (R1年)	千 t	324.2	...	52.1	1	16.1
	不 知 火 類 (デ コ ポ ン) (H30年)	千 t	52.9	...	22.3	1	42.2
	葉 た ば こ (販 売 量) (R1年)	千 t	16.8	9.6	2.8	1	16.7
	い ぐ さ (R1年)	千 t	7.1	7.1	7.1	1	対主産県比 99.2
	宿 根 カ ス ミ ソ ウ (R1年)	千本	48,700	20,000	18,600	1	38.2
	カ リ フ ラ ワ ー (R1年)	千 t	21.4	...	2.7	1	12.6
	な す (R1年)	千 t	301.7	65.3	35.3	2	11.7
	メ ロ ン (R1年)	千 t	156.0	...	24.4	2	15.6
	し ょ う が (R1年)	千 t	46.5	...	5.2	2	11.2
	な つ み か ん (H30年)	千 t	32.7	...	7.7	2	23.5
	く り (R1年)	千 t	15.7	...	2.8	2	17.8
	ト ル コ ギ キ ョ ウ (R1年)	千本	97,100	29,200	12,200	2	12.6
	い ち ご (R1年)	千 t	165.2	...	12.5	3	7.6
ア ス パ ラ ガ ス (R1年)	千 t	26.8	...	2.1	3	7.8	
量	乳 用 牛 (飼 養 頭 数) (R2年)	千頭	1,352.0	105.5	44.4	3	3.3
	う ん し ゅ う み か ん (R1年)	千 t	746.0	...	80.7	4	10.8
	肉 用 牛 (飼 養 頭 数) (R2年)	千頭	2,555.0	927.1	132.3	4	5.2
	う ち 褐 毛 和 種 (あ か 牛)	千頭	23.3	16.9	16.3	1	70.0
等	か ん し ょ (R1年)	千 t	748.7	...	19.3	6	2.6
	水 稻 (R2年)	千 t	7,763.0	698.5	156.5	17	2.0

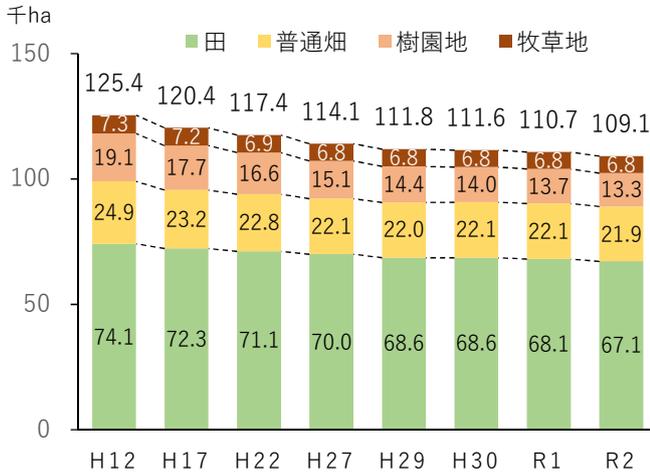
熊本県及び国の各種指標に占める農業の割合

	総生産に占める 農業の割合(H28)	世帯数に占める 農家の割合(H27)	県内就業者に占める 農業従事者の割合(H28)	面積に占める 耕地の割合(H29)
熊本県	2.8%	6.8%	8.6%	15.1%
全国	1.0%	3.3%	3.0%	11.7%

(資料) 農林水産省「2020年農林業センサス」、
「作物統計」、「生産農業所得統計」、総務省
「国勢調査」、「労働調査」、内閣府「国民経済
計算」、熊本県統計調査課「県民経済計算報告
書」他
※主要農畜作物の収穫量の欄の「・・・」は、主
要産地県のみ調査されている作物。順位は主産地
県中の順位。

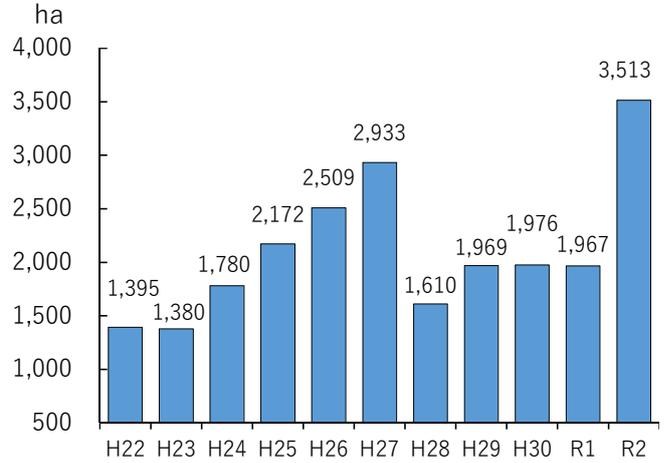
- 耕地面積は、住宅その他の建物施設用地等への転用が進んでいることなどにより、緩やかな減少傾向が続いています。
- 平成24年度（2012年度）から担い手への農地集積に向けた取組みとして、年間2,100haの農地集積を目標に取組みを開始しました。
- 地域での話合いの結果、令和2年度（2020年度）までに20,429ha（年平均2,270ha）の集積が図られました。

【耕地面積の推移】



(資料) 農林水産省「耕地及び作付面積統計」

【農地集積の状況】



(資料) 県農林水産部調べ

農地集積加速化の取組み

① 基盤整備を契機とした農地集積の推進

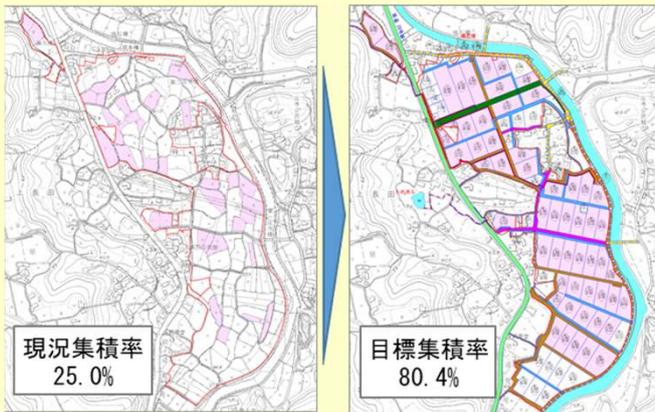
上長田地区（南関町）では、工事着手前に地区全体の約9割の農地（17ha）を一括して農地中間管理機構に貸し付け、担い手に集積。

農地中間管理機構の活用に伴い、国から交付される協力金は、水路などの維持管理費として活用予定。

< 工事概要 >

工種：区画整理 受益面積：18.1ha

事業期間：令和2～7年度（予定）



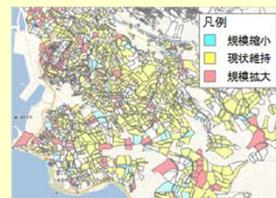
農地集積計画図

② 樹園地の集積と園地整備の一体的な実施

塩屋・葛山地区（熊本市）では、農地利用の意向調査結果を「見える化」した地図を活用し、話合いを実施。

農地集積が進みにくいと思われる樹園地で担い手に7.7haの集積が図られた。

また、農地集積と併せて、園内道の整備を行い運搬作業等が効率化。



農地情報の「見える化」



話合いの状況



整備された園内道

(2) 林業

- 令和元年（2019年）の林業産出額は1,524千万円で全国8位となっており、このうち木材生産額は1,322千万円で全国5位となっています。
- 令和2年（2020年）の素材生産量は964千m³で全国6位となっているほか、乾しいたけ生産量は182トンで全国3位となっています。

【全国に占める熊本林業の地位】

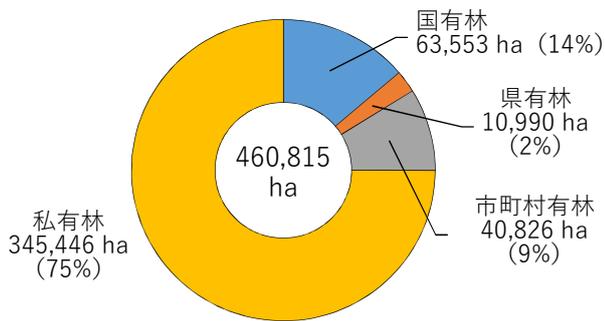
項目	単位	全国	九州・沖縄	熊本	全国における順位	九州における順位	調査年月日
森林資源（※1）							
林野率	%	67	62	62	32	4	平成29年3月31日
林野面積	千ha	25,048	2,771	463	18	3	
民有林林野面積	千ha	17,341	2,225	398	18	4	〃
人工林面積	千ha	10,204	1,456	280	10	2	〃
人工林率	%	41	53	61	9	3	〃
林業生産（※2）							
林業産出額	千万円	45,492	9,542	1,524	8	3	令和元年度
うち木材産出額	千万円	22,940	6,257	1,322	5	3	〃
造林（※3）							
民有林造林面積	ha	18,550	4,417	709	5	3	平成30年度
スギ造林面積	ha	5,891	3,744	602	3	3	〃
ヒノキ造林面積	ha	1,020	161	62	5	1	〃
伐採（※4）							
素材生産量	千m ³	19,882	4,827	964	6	3	令和2年度
スギ素材生産量	千m ³	11,682	3,893	687	5	3	〃
ヒノキ素材生産量	千m ³	2,703	692	233	1	1	〃
特用林産物（※5）							
乾しいたけ生産量	トン	2,414	1,718	182	3	3	令和元年度
生しいたけ生産量	トン	71,112	10,287	654	28	5	〃
たけのこ生産量	トン	22,285	14,631	2,863	3	3	〃
木炭生産量	トン	14,406	1,848	427	10	2	〃
竹材生産量	千束	1,071	973	264	2	2	〃
林道（※6）							
民有林林道総延長距離	km	89,287	13,824	2,039	16	3	平成31年3月31日
民有林林道密度	m/ha	5.4	6.2	5.1	32	6	〃
高性能機械導入数（※7）	台数	8,378	2,056	366	3	2	令和元年度
木材産業（※4）							
製材工場数	工場	4,115	673	129	10	2	令和2年度
出力数	kw	600,244	121,371	15,067	13	3	〃
1工場平均出力数	〃	146	180	117	-	-	〃
製材品出荷量	千m ³	8,167	2,146	331	8	3	〃
森林組合（※8）							
森林組合数	組合	613	80	15	14	1	令和2年3月31日
組合員数	人	1,495,048	288,362	36,416	17	4	〃
1組合平均組合員数	人	2,439	3,605	2,428	27	6	〃
林業経営（※9）							
林業経営体数	戸	33,995	6,058	1,255	7	3	令和2年2月1日

- (資料) ※1 都道府県別森林率・人工林率（林野庁HP）
 ※2 農林水産統計「令和元年 林業産出額」
 ※3 林野庁「森林・林業統計要覧2020」
 ※4 農林水産統計「令和2年木材統計」
 ※5 特用林産基礎調査（令和元年）
 ※6 民有林森林整備施策のあらまし（令和2年度版）
 ※7 林野庁林業機械保有状況調査（令和元年度版）
 高性能機械導入台数は、フェラーバンチャー、ハーベスタ、プロセッサ、スキッド、フォワーダ、タワーヤード、スイングヤードの7種類の合計
 ※8 農林水産統計「令和元年度森林組合一斉調査結果」
 ※9 農林水産省統計部「2020年世界農林業センサス」

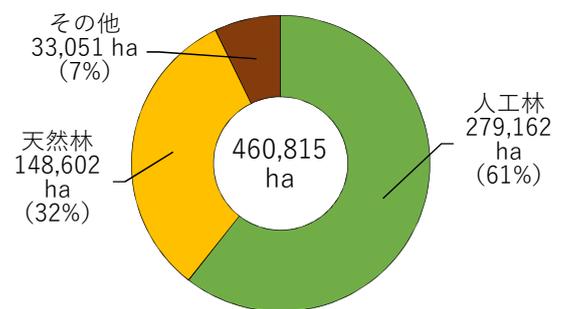
- 令和2年（2020年）4月現在の本県森林面積は、460,815haであり、県土全体の約6割を占めています。
- 所有形態別の構成比は、国有林14%、公有林（県＋市町村）11%、私有林75%となっています。
- 林種区分別の構成比は、人工林61%、天然林32%、その他7%となっています。
- 保安林面積は、国有林62,195ha(35%)、民有林116,218ha(65%)となっています。機能別では、水源かん養保安林及び土砂流出防備保安林が全体の94%を占めています。
- 令和2年（2020年）4月現在で、スギ、ヒノキ人工林のうち、主伐が可能な森林面積（スギ41年生以上、ヒノキ46年生以上）は184,927haとなっており、全体の81%を占めています。

【森林面積】

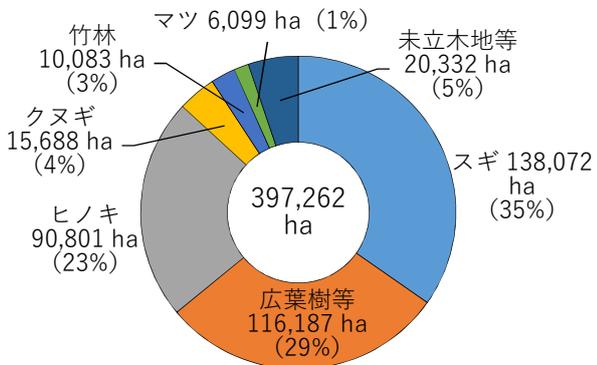
(1) 所有形態別森林面積



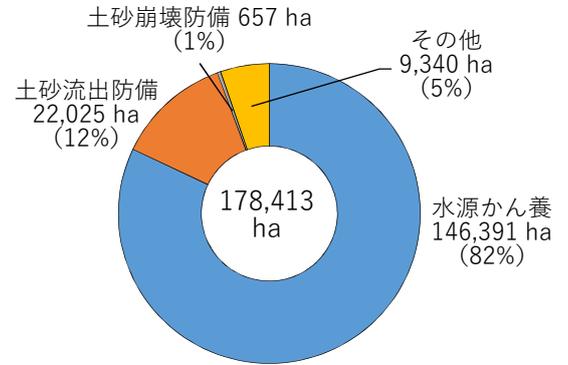
(2) 人工林・天然林の割合



(3) 民有林の樹種別面積

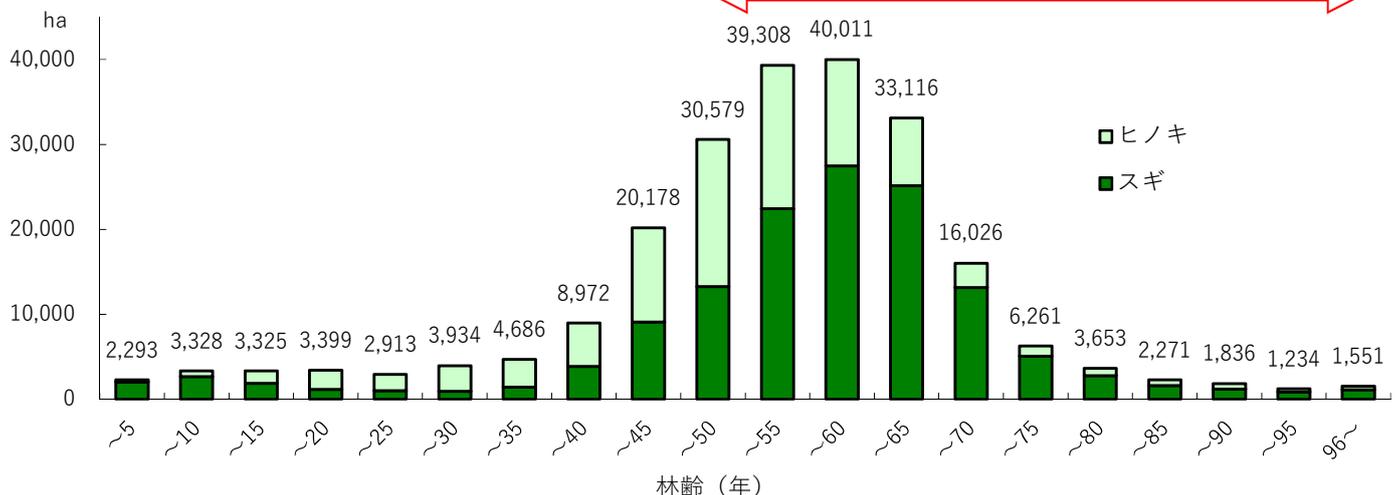


(4) 保安林の面積（兼種含む）



（うち国有林62,195ha、民有林116,218ha）

(5) 民有林の林齢構成（面積）



（資料）熊本県民有林資源調査書

(3) 水産業

- 令和元年（2019年）の海面養殖業の生産量は、49,449トンで全国8位。海面養殖業の産出額は、32,489百万円で全国第4位と本県は養殖業が盛んな県です。
- 海面養殖業の生産量では、全国2位のしまあじ、ふぐ類、まだい、全国3位のくるまえび、全国4位ののり類、まあじ、真珠など、全国的にも上位を占める品目が数多くあります。
- また、海面漁業の生産量では、全国2位のこのしろ、全国5位のアサリ類、くるまえびなどの全国上位の品目もあります。

【全国に占める熊本水産業の地位】

項 目	単位	全国	九州	熊本	熊本県の全国に占める		
					順位	割合(%)	
漁業経営体数 (30年)	経営体数	79,142	18,796	2,829	9	3.6	
漁業就業者数 (30年)	人	151,701	36,972	5,392	9	3.6	
漁船隻数 (30年)	隻	132,560	33,780	4,800	11	3.6	
海面漁業産出額 (01年)	百万円	868,171	140,478	5,654	30	0.7	
海面養殖業産出額 (01年)	百万円	480,202	207,991	32,489	4	6.8	
海面漁業漁獲量 (01年)	t	3,228,025	483,989	15,323	29	0.5	
海面養殖業収穫量 (01年)	t	913,775	268,242	49,449	8	5.4	
内水面漁業漁獲量 (01年)	t	21,767	295	53	23	0.2	
内水面養殖業収穫量 (01年)	t	31,108	11,628	375	14	0.1	
養殖 主な 収穫量	しまあじ (01年)	t	4,409	1,565	791	2	17.9
	ふぐ類 (01年)	t	3,824	2,991	639	2	16.7
	まだい (01年)	t	62,301	13,204	8,338	2	13.4
	くるまえび (01年)	t	1,458	659	259	3	17.8
	のり類 (01年)	t	251,362	138,672	33,082	4	13.2
	まあじ (01年)	t	839	186	50	4	6.0
	真珠 (01年)	kg	18,755	7,032	632	4	3.4
漁業 主な 漁獲量	このしろ (01年)	t	4,935	700	1,277	2	14.2
	くるまえび (01年)	t	320	115	17	5	5.3
	その他海藻 (01年)	t	20,287	5,828	886	5	4.4
	あさり類 (01年)	t	7,976	1,603	339	5	4.3
	まだい (01年)	t	15,953	13,204	668	6	4.2

(資料) 農林水産省「漁業センサス」、「農林水産統計年報」

くまもとの豊かな漁場

○熊本県は、有明海、八代海、天草灘の三海域からなる豊かな漁場を有し、それぞれに特色ある漁業が営まれています！

🐟有明海

潮の干満差が大きく、日本最大の干潟を有しています。この海域では、アサリ、ハマグリ等の採貝漁業、ノリ養殖業、クルマエビ、カレイ類、スズキ等を漁獲する流し網、刺網漁業などの漁船漁業が営まれています。



有明海・御興来海岸（宇土市網田）

🐟八代海（不知火海）

湾北部は干潟域が広がり内湾性の特徴が強く、湾中部以南は、徐々に外洋性の特徴を有しています。この海域では、湾北部のアサリ等の採貝漁業、湾中部以南は吾智網、船曳網、うたせ網漁業等の漁船漁業により、マダイ、タチウオ、カタクチイワシ等が漁獲されています。また、マガキやマダイ、ブリ類、クルマエビ、真珠、藻類等の養殖業が盛んです。



八代海で操業する打瀬船（葦北郡芦北町）

🐟天草灘

対馬暖流の影響により暖海性を帯び、多くの曾根や瀬が点在し、瀬付きの底魚や回遊魚等の好漁場となっています。この海域では、沖合のイワシ、アジ等の浮魚やエソ、イトヨリ等の底魚、沿岸のマダイ、ヒラメ等をまき網、刺網、小型機船底曳網等で漁獲しています。沿岸部にはアワビ、ウニ、イセエビ等が生息し、裸潜漁業も営まれています。また、魚類、真珠等の養殖業も盛んです。



天草西海・妙見浦（天草市天草町）

🐟内水面

菊池川、白川、緑川、球磨川等の主要河川や湖沼において、アユ、コイ、フナ、ウナギ等が漁獲されています。また、豊富な地下水を利用し、ウナギ、アユ、ヤマメ等の養殖業も営まれています。



御船川のアユ釣り（御船町）

3 生産

(1) 農業

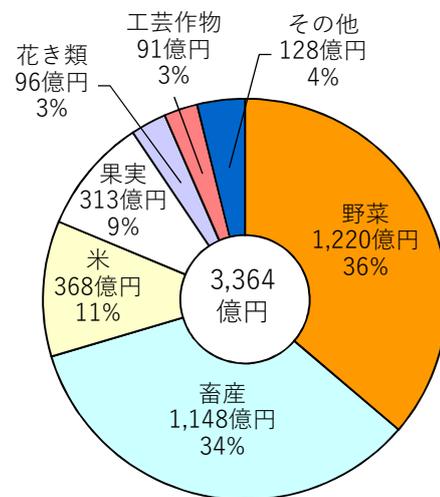
- 令和元年（2019年）の農業産出額は、全国では主に野菜の影響により農業産出額が減少する中、本県では全国に比べて野菜の減少割合が低く抑えられたことなどから、前年と横ばい3,364億円（前年比98.8%）、全国6位となっています。
- 主な内訳は、野菜1,220億円（構成比36%）、畜産1,148億円（34%）、米368億円（11%）、果実313億円（9%）、花き96億円（3%）、工芸農作物91億円（3%）等となっています。
- 令和元年（2019年）の生産農業所得は1,442億円で、前年より3.4%増加し、全国4位（前年：全国5位）となりました。

【農業産出額の全国順位推移】

H29		H30		R元		
単位	億円	単位	億円	単位	億円	前年比
北海道	12,762	北海道	12,593	北海道	12,558	99.7%
鹿児島	5,000	鹿児島	4,863	鹿児島	4,890	100.6%
茨城	4,967	茨城	4,508	茨城	4,302	95.4%
千葉	4,700	千葉	4,259	千葉	3,859	90.6%
宮崎	3,524	宮崎	3,429	宮崎	3,396	99.0%
熊本	3,423	熊本	3,406	熊本	3,364	98.8%
愛知	3,232	青森	3,222	青森	3,138	97.4%
青森	3,103	愛知	3,115	愛知	2,949	94.7%
栃木	2,828	栃木	2,871	栃木	2,859	99.6%
岩手	2,693	岩手	2,727	岩手	2,676	98.1%
全国	92,742	全国	90,558	全国	88,938	98.2%

（資料）農林水産省「生産農業所得統計」

【農業産出額に占める品目別割合（R1）】



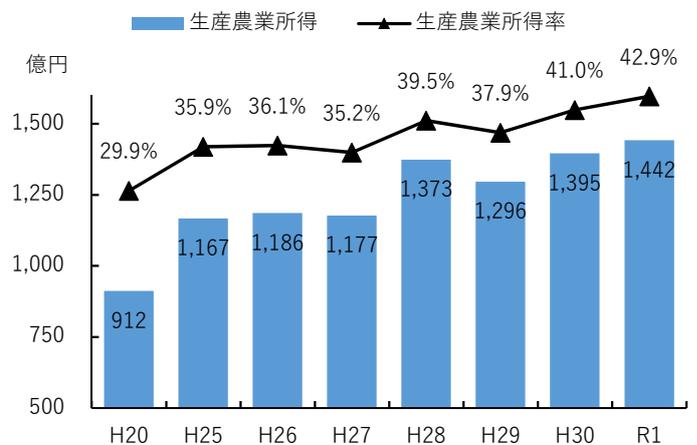
（資料）農林水産省「生産農業所得統計」

【生産農業所得の全国順位推移】

H29		H30		R元		
単位	億円	単位	億円	単位	億円	前年比
北海道	5,662	北海道	5,060	北海道	5,368	106.1%
茨城	1,991	茨城	1,685	鹿児島	1,481	104.0%
千葉	1,784	千葉	1,486	茨城	1,470	87.2%
鹿児島	1,758	鹿児島	1,424	熊本	1,442	103.4%
青森	1,521	熊本	1,395	千葉	1,233	83.0%
熊本	1,296	青森	1,307	青森	1,162	88.9%
栃木	1,285	愛知	1,085	宮崎	1,142	105.8%
山形	1,225	山形	1,080	山形	1,061	98.2%
宮崎	1,210	宮崎	1,079	栃木	1,055	102.1%
愛知	1,165	長野	1,065	愛知	1,004	92.5%
全国	37,616	全国	34,873	全国	33,215	95.2%

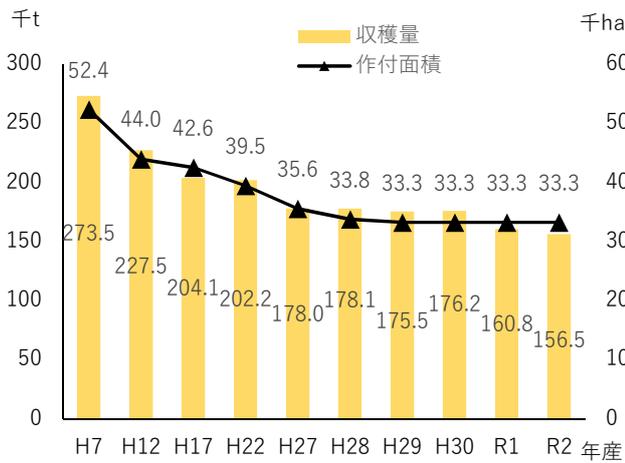
（資料）農林水産省「生産農業所得統計」

【生産農業所得の推移】



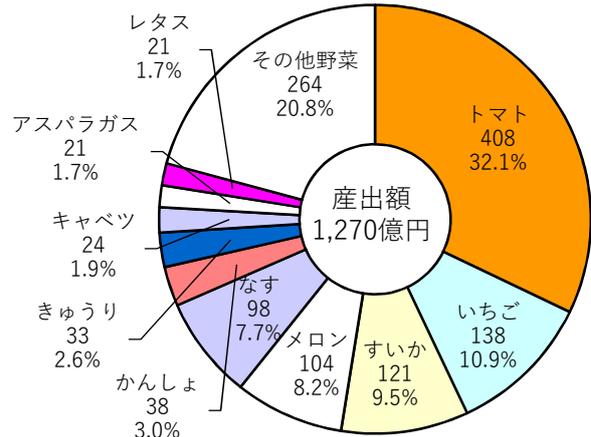
（資料）農林水産省「生産農業所得統計」

【米の生産状況 (R2)】



(資料) 農林水産省「作物統計」

【野菜の生産状況 (R1)】

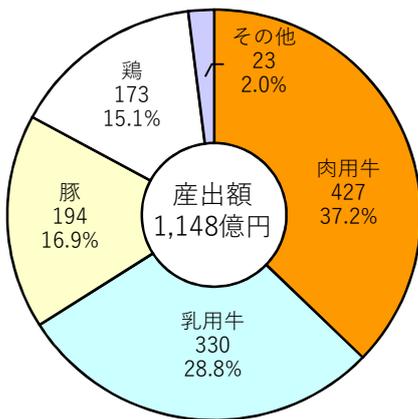


(資料) 農林水産省「生産農業所得統計」

(注) 産出額は野菜とも類の計。

数値は品目ごとの産出額 (単位: 億円)

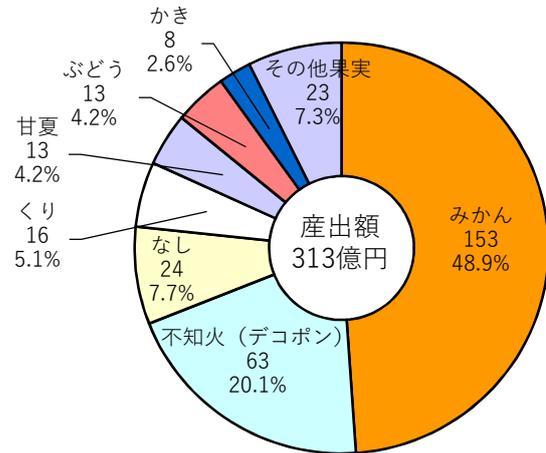
【畜産の生産状況 (R1)】



(資料) 農林水産省「生産農業所得統計」

(注) 数値は畜種ごとの産出額 (単位: 億円)

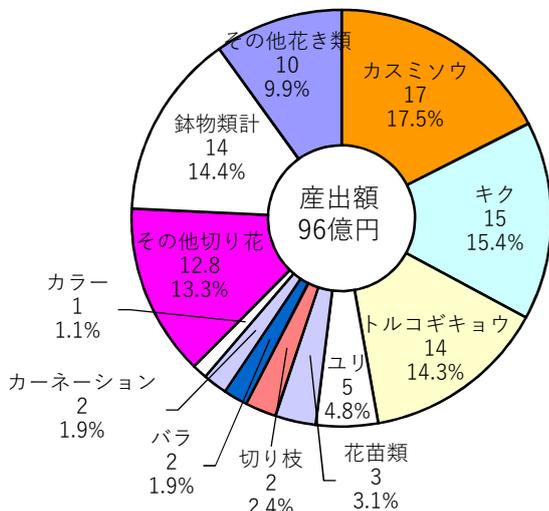
【果樹の生産状況 (R1)】



(資料) 農林水産省「生産農業所得統計」

(注) 数値は品目ごとの産出額 (単位: 億円)

【花きの生産状況 (R1)】



(資料) 産出額合計: 農林水産省「生産農業所得統計」
品目別産出額: 県農林水産部「花き生産実績」



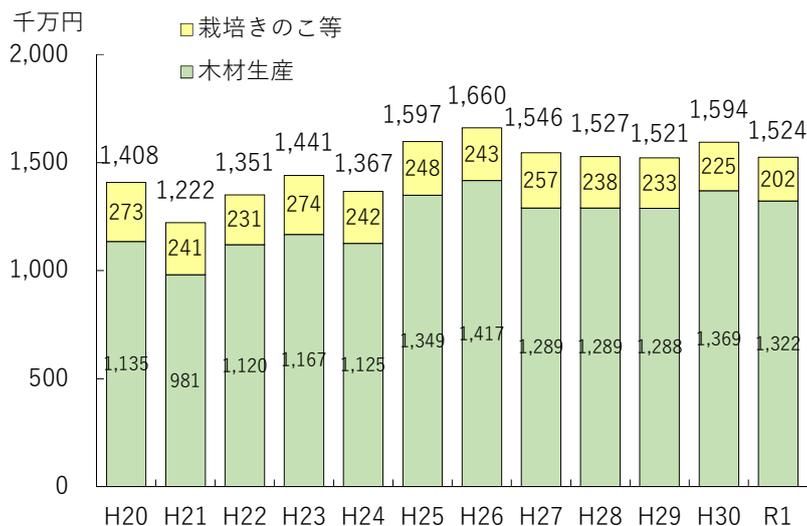
(2) 林業

○令和元年（2019年）林業産出額は1,524千万円で、前年（1,594千万円）に比べて7億円減少し、全国第8位となっています。

○内訳は、木材生産（スギ、ヒノキ、広葉樹、竹材）が1,322千万円（構成比87%）、木材以外の栽培きのご類生産等（きのご類、薪炭、林野副産物）が202千万円（構成比13%）となっています。

① 林業産出額

【林業産出額の推移】



【林業産出額順位 (R1)】

(単位：千万円)

順位	都道府県	林業産出額	全国シェア
1	長野	5,669	12.5%
2	新潟	4,693	10.3%
3	北海道	4,669	10.3%
4	宮崎	2,878	6.3%
5	大分	1,958	4.3%
6	岩手	1,925	4.2%
7	秋田	1,620	3.6%
8	熊本	1,524	3.4%
9	福岡	1,400	3.1%
10	静岡	1,175	2.6%
合計	全国	45,492	100%

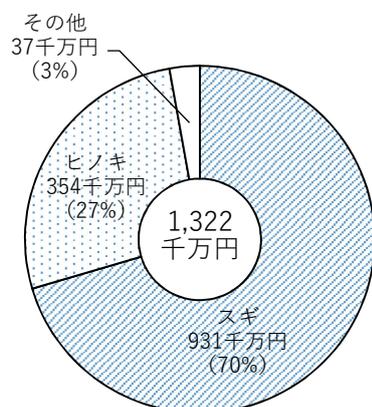
(資料) 農林水産統計「令和元年 林業産出額」

② 木材生産額

○令和元年（2019年）林業産出額の木材生産部門については、1,322千万円で全国第5位です。

○主な内訳は、スギが931千万円（構成比70%、全国シェア7%）で全国第4位、ヒノキが354千万円（構成比27%、全国シェア9%）で全国第2位となっています。

【林業産出額に占める割合 (木材生産) (R1)】



【木材産出額順位表 (R1)】

(単位：千万円)

(単位：千万円)

(単位：千万円)

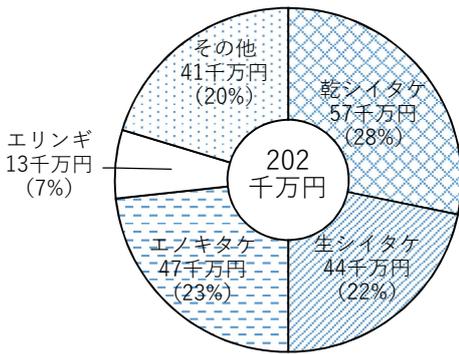
順位	都道府県	木材生産額	全国シェア	順位	都道府県	スギ生産額	全国シェア	順位	都道府県	ヒノキ生産額	全国シェア
1	北海道	3,575	16%	1	宮崎	2,142	17%	1	岡山	382	10%
2	宮崎	2,315	10%	2	大分	1,125	9%	2	熊本	354	9%
3	岩手	1,493	7%	3	秋田	1,042	8%	3	愛媛	317	8%
4	大分	1,387	6%	4	熊本	931	7%	4	高知	285	7%
5	熊本	1,322	6%	5	岩手	669	5%	5	大分	242	6%
6	秋田	1,196	5%	6	青森	598	5%	6	三重	208	5%
7	青森	828	4%	7	鹿児島	563	4%	7	岐阜	203	5%
8	福島	749	3%	8	福島	518	4%	8	栃木	199	5%
9	鹿児島	737	3%	9	宮城	418	3%	9	静岡	195	5%
10	栃木	629	3%	10	栃木	400	3%	10	広島	150	4%
合計	全国	22,940	100%	合計	全国	12,743	100%	合計	全国	4,005	100%

(資料) 農林水産統計「令和元年 林業産出額」

③ 栽培きのご類等部門

- 令和元年（2019年）林業産出額のうち、栽培きのご類等部門については、202千万円で全国第23位となっています。
- 主な内訳は、乾しいたけが57千万円（構成比28％）で全国第3位、生しいたけが44千万円（構成比22％）で全国第30位となっています。

【林業産出額に占める割合
（栽培きのご類等）（R1）】



【林業産出額順位表（栽培きのご類等生産）（R1）】

(単位：千万円)				(単位：千万円)				(単位：千万円)			
順位	都道府県	栽培きのご類等	全国シェア	順位	都道府県	生しいたけ	全国シェア	順位	都道府県	乾しいたけ	全国シェア
1	長野	5,145	23%	1	徳島	756	13%	1	大分	312	40%
2	新潟	4,569	20%	2	北海道	416	7%	2	宮崎	130	17%
3	福岡	1,177	5%	3	秋田	364	6%	3	熊本	57	7%
4	北海道	1,094	5%	4	長野	356	6%	4	静岡	39	5%
5	静岡	805	4%	5	栃木	344	6%	5	愛媛	38	5%
6	徳島	772	3%	6	岩手	310	5%	6	長崎	32	4%
7	大分	571	3%	7	群馬	279	5%	7	岩手	30	4%
8	宮崎	563	2%	8	宮崎	262	4%	8	鹿児島	20	3%
9	長崎	541	2%	9	長崎	262	4%	9	北海道	10	1%
10	山形	466	2%	10	福島	211	4%	10	高知	10	1%
23	熊本	202	1%	30	熊本	44	1%				
合計		22,552	100%	合計		5,961	100%	合計		785	100%

（資料）農林水産統計「令和元年 林業産出額」

持続可能な林業の実現に向けた「新しい林業」

森林整備における省力化・生産性の向上を図るスマート林業技術の導入や、林業の生産サイクルの短縮に向けた早生樹の普及等を促進し、SDGsや2050カーボンニュートラルの目標達成に貢献する「新しい林業」の実現に向けた取組みを推進しています。



ドローンを活用した苗木の運搬

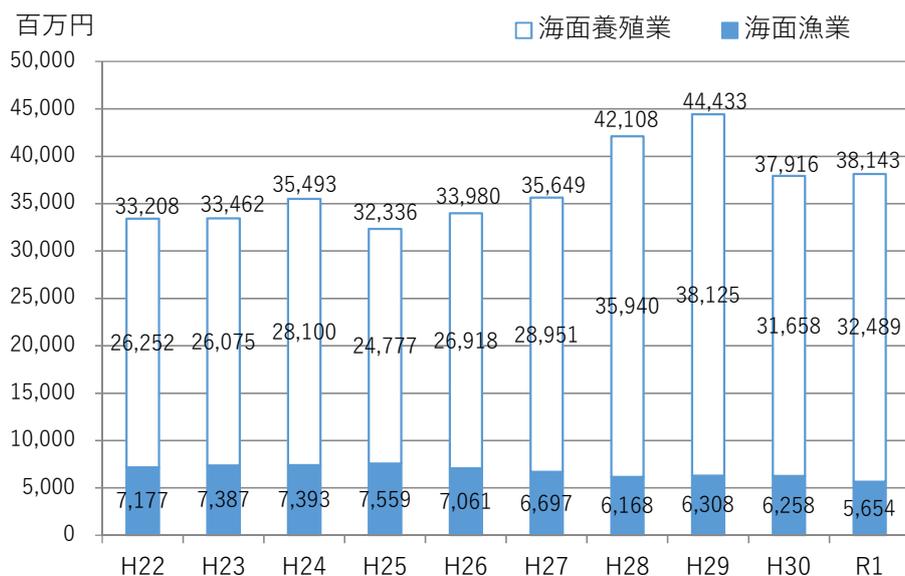


早生樹（センダン）の導入

(3) 水産業

- 本県の令和元年（2019年）海面漁業及び海面養殖業の産出額は、38,143百万円で前年の37,916百万円に比べ227百万円増加し、全国第12位となっています。
- その内訳として、海面漁業産出額は、5,654百万円で前年の6,258百万円に比べ604百万円減少し、全国第30位となっています。
- 海面養殖業産出額は、32,489百万円で、前年の31,658百万円に比べ831百万円増加し、全国第4位となっています。

【海面漁業及び海面養殖業の産出額の推移】



マダイ

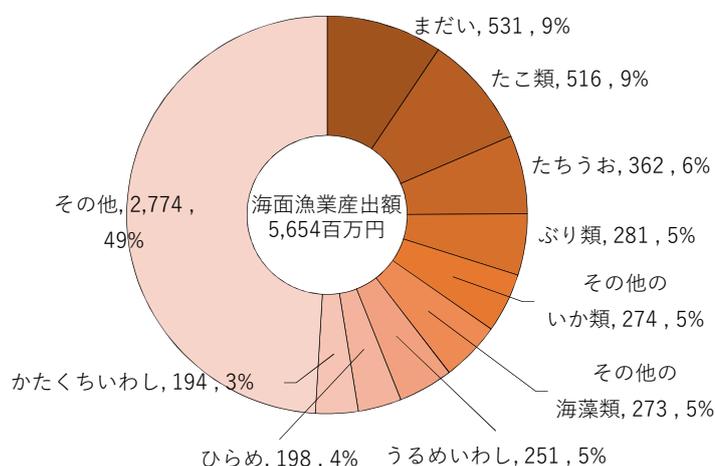


ノリ養殖

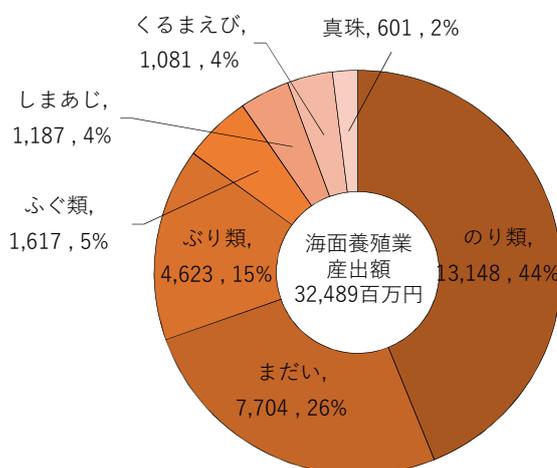
(資料) 農林水産省「農林水産統計年報」

- 令和元年（2019年）の海面漁業産出額は、5,654百万円で、その主な内訳は、まだい531百万円（構成比9%）、たこ類516百万円（構成比9%）となっています。
- 令和元年（2019年）の海面養殖業産出額は、32,489百万円で、その主な内訳は、のり類13,148百万円（構成比44%）、まだい7,704百万円（構成比26%）、ぶり類4,623百万円（構成比15%）となっています。

【海面漁業産出額の魚種別構成比（R1）】



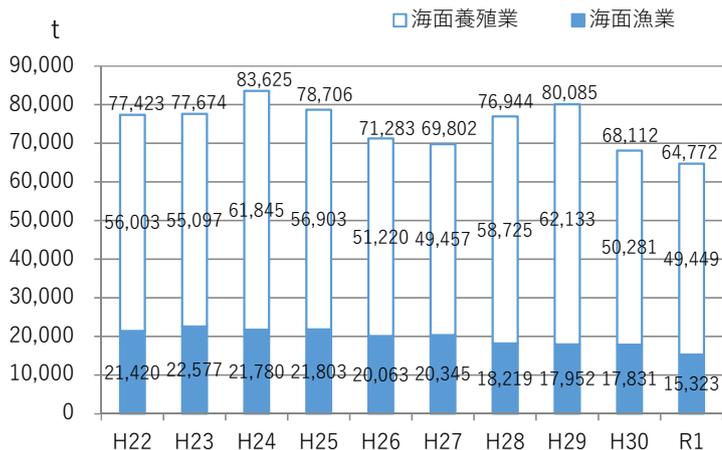
【海面養殖業産出額の魚種別構成比（R1）】



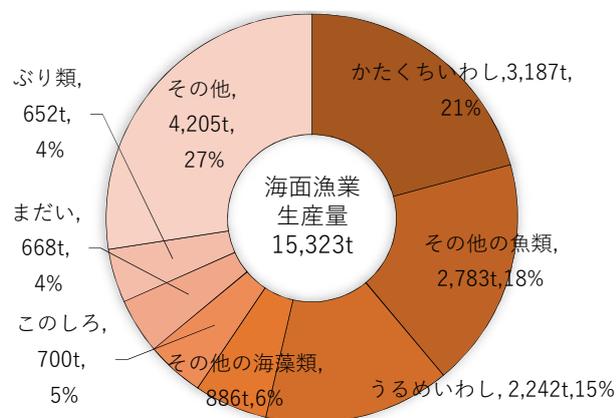
(資料) 農林水産省「農林水産統計年報」

- 令和元年（2019年）の海面漁業及び海面養殖業の生産量は64,772トンで、前年の68,112トンに比べ3,340トン減少（対前年比95.1%）。全国第21位となっています。
- その内訳は、海面漁業生産量は15,323トンで、前年の17,831トンに比べ2,508トン減少し、全国第29位。海面養殖業収穫量は49,449トンで、前年の50,281トンに比べ832トン減少し、全国第8位です。
- 海面漁業の主な魚種の漁獲量について魚種別に見ると、かたくちいわしが全体の21%を占めており、次にその他の魚類、うるめいわしの順になります。海面養殖の主な魚種の収穫量について魚種別に見てみると、のり類が全体の67%を占めており、まだい、ぶりの順になります。

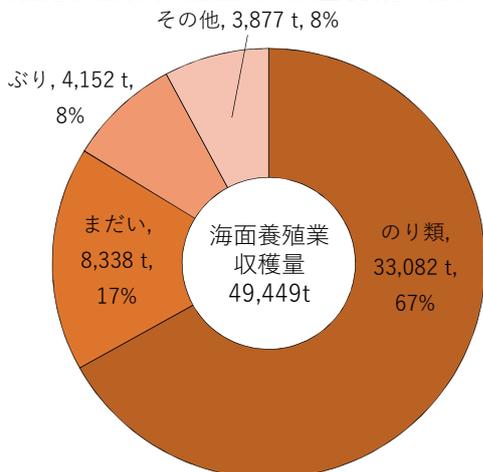
【海面漁業及び海面養殖業の生産量の推移】



【海面漁業生産量の魚種別構成比（R1）】



【海面養殖業収穫量の魚種別構成比（R1）】



（資料）農林水産省「農林水産統計年報」

安心安全な くまもとの養殖魚

熊本県では、養殖業者の認証制度を導入しています。21項目に及ぶ審査基準をクリアした養殖業者を認証することで養殖魚の安全を確保し、消費者の皆様の安心につなげることを目指しています。

対象魚種 マダイ、トラフグ
ブリ、シマアジ等



認証マーク（安全・安心の証です）



養殖現場の様子(上)/養殖されたぶり(下)

4 農畜産物出荷カレンダー

種類	品名	主な生産地域	出荷最盛期 ■ 出荷時期 ■											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
野菜類	すいか	熊本・鹿本・上益城・菊池	[10月] [11月] [12月]											
	メロン		[4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	アールスメロン	鹿本・宇城・熊本・八代	[4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	アンデスメロン	宇城・球磨・菊池・熊本	[3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	クインシーメロン	宇城・八代・熊本	[4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	肥後グリーンメロン	八代・宇城	[4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	トマト	八代・玉名・宇城・熊本 阿蘇・上益城	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	いちご	玉名・八代・球磨・宇城・阿蘇	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	なす	熊本・宇城・玉名 球磨・鹿本・玉名	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	れんこん	宇城・熊本・八代	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	さといも	菊池・球磨・阿蘇・上益城	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	ピーマン	上益城・阿蘇	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	ごぼう	菊池・阿蘇	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	さやいんげん	天草・球磨・上益城	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	キャベツ	八代・熊本 阿蘇・上益城	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	にんじん	菊池・鹿本	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	だいこん	菊池 阿蘇	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	レタス	天草・八代	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	きゅうり	宇城・熊本 球磨・阿蘇・熊本・菊池・上益城	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	ほうれんそう	阿蘇	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
たまねぎ	熊本・芦北・天草	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]												
しょうが	宇城・八代	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]												
かんしょ	菊池・上益城・阿蘇	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]												
果実類	かんきつ類		[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	温州みかん	玉名・熊本・宇城	[10月] [11月] [12月]											
	不知火(デコボン)	宇城・芦北・天草	[10月] [11月] [12月]											
	甘夏	芦北・宇城・天草	[10月] [11月] [12月]											
	ボンカン	天草・宇城	[10月] [11月] [12月]											
	清見	天草・宇城・芦北	[10月] [11月] [12月]											
	河内晩柑(ジュシーオレンジ)	天草	[10月] [11月] [12月]											
	ネーブル	宇城	[10月] [11月] [12月]											
	大橋(パール柑)	宇城・天草	[10月] [11月] [12月]											
	晩白柚	八代	[10月] [11月] [12月]											
	ハウスミカン	鹿本・玉名	[10月] [11月] [12月]											
	なし		[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	幸水	球磨・八代・玉名・熊本	[7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	豊水	球磨・玉名・熊本・八代	[8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	新高	玉名・八代	[9月] [10月] [11月] [12月]											
	くり		[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	筑波・銀寄、など	鹿本・球磨・上益城・菊池・玉名	[9月] [10月] [11月] [12月]											
	ぶどう		[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	巨峰	宇城・鹿本・菊池	[6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	桃	球磨・玉名・熊本・鹿本・宇城	[5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
かき	宇城・上益城・菊池・鹿本	[10月] [11月] [12月]												
びわ	天草	[4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]												
ブルーベリー	上益城	[6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]												
花き類	キク	鹿本・上益城・熊本・球磨	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	宿根カスミソウ	菊池・天草・宇城	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	トルコギキョウ	阿蘇・菊池・八代・熊本・球磨・天草	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	バラ	熊本・阿蘇・玉名	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	カーネーション	熊本・阿蘇・上益城	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	カラー	熊本・八代	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	スターチス類	天草・菊池・八代・阿蘇	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
	特産		[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
産	畳表(いぐさ)	八代・宇城・球磨	[10月] [11月] [12月]											
産	茶	球磨・菊池・上益城・八代・鹿本・芦北	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											
畜産	牛乳・牛肉・豚肉・鶏肉・鶏卵	県下全域	[1月] [2月] [3月] [4月] [5月] [6月] [7月] [8月] [9月] [10月] [11月] [12月]											

くまもとの魅力を発信できる品種の開発・選定

米

「くまさんの輝き」



- ◆ツヤ・粘りがある極良食味品種。高温登熟性に優れ、倒伏しにくい。
- ◆R1年度 品種登録

はな にしき 「華 錦」



- ◆酒造好適米品種。倒れにくく、大粒で充実良好。吟醸酒～純米酒の製造に期待。
- ◆H28年度 品種登録

「森のくまさん」



- ◆県育成第1号。食味ランキングで最高得点で1位（平成24年）。粘りがあり、良食味。
- ◆H12年度 品種登録

いぐさ

「くまさんの力」



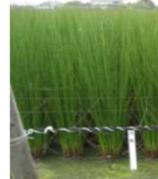
- ◆高温条件下でも白未熟粒が発生しにくく、良食味。倒伏にも強い。
- ◆H22年度 品種登録

「ひのみどり」



- ◆茎が非常に細く、太さや色の揃いが良い。高品質で感触がよく、非常に美しい量表となる。
- ◆H13年度 品種登録

すず かぜ 「涼 風」



- ◆枯死株が少なく、収量が多いため、量表の生産性も高い。早刈栽培向け。
- ◆H26年度 品種登録

野菜

「ゆうべに」



- ◆年内収量が多く、大玉で鮮やかな赤色が特徴。
- ◆H28年度 品種登録

「ひのしずく」



- ◆大玉で甘く、香りが芳醇。低コスト栽培が可能。
- ◆H17年度 品種登録

「ヒゴムラサキ2号」



- ◆「ヒゴムラサキ」の着色性を改善し、舌出し果の発生を軽減。
- ◆H29年度 品種登録

果樹

「熊本EC12」



- ◆12月に成熟し、高品質で食味が良く、栽培しやすい中晩柑。
- ◆R1年度 品種登録

「熊本EC11」



- ◆年内に成熟し、12月に出荷できる温州みかん。糖度も高く食味が良好。浮き皮が少ない。
- ◆H27年度 品種登録

花き

「ホワイトトーチ」



- ◆疫病汚染圃場で良好に生育する湿地性カラー。仏炎苞は純白で、茎は細く、品質が優れる。
- ◆H24年度 品種登録

「ホワイトスワン」



- ◆疫病汚染圃場で良好に生育する湿地性カラー。仏炎苞は純白で、茎は細く、品質が優れる。
- ◆H24年度 品種登録

畜産

みつげくまなな 「光重球磨七」



- ◆枝肉重量が歴代最高の成績であり、ばらの厚さや脂肪交雑にも優れている褐毛和種種雄牛。
- ◆R1年度 選抜

みつふくしげ 「美津福重」



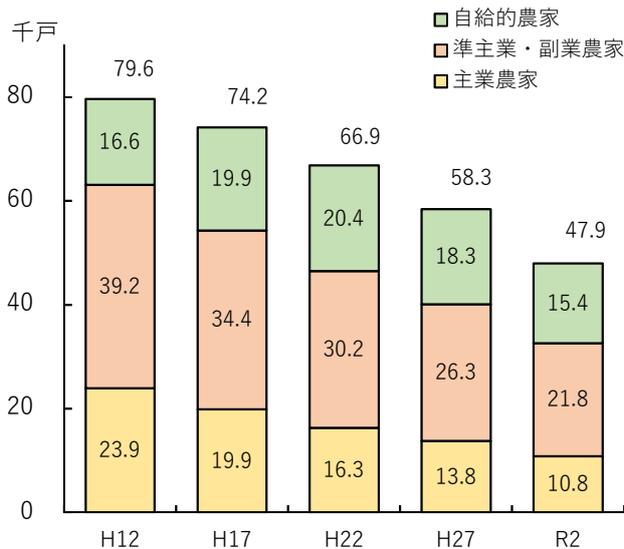
- ◆ロース芯面積と脂肪交雑が歴代の最高成績であり、特に脂肪交雑は全国にも通用する黒毛和種種雄牛。
- ◆R1年度 選抜

5 担い手

(1) 農業

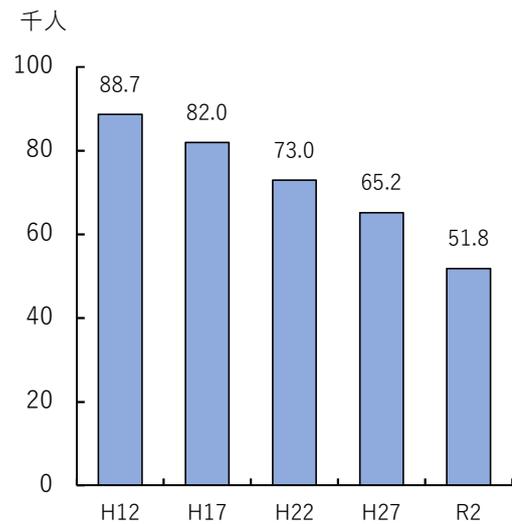
- 総農家数は全国的に減少しており、熊本県においても、令和2年（2020年）は平成27年（2015年）より10,535戸減少し、47,879戸となりました。
- 基幹的農業従事者（ふだん仕事として主に自営農業に従事している者）数は、後継者の減少や高齢化の進展によって減少傾向にあり、令和2年（2020年）には51,827人となっています。

【主副業別農家数の推移】



（資料）農林水産省「農林業センサス」
「農業構造動態調査」

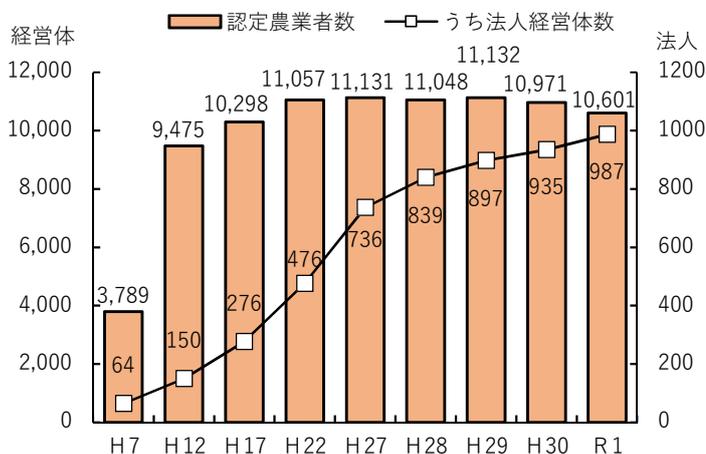
【基幹的農業従事者数の推移】



（資料）農林水産省「農林業センサス」
「農業構造動態調査」

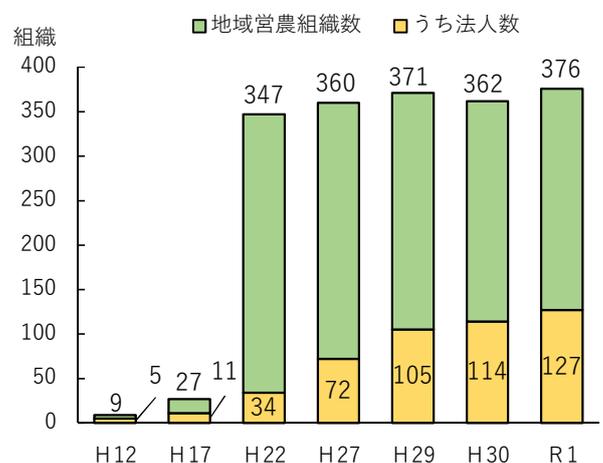
- 認定農業者数は、平成14年度（2012年度）に1万経営体を超え、その後は、横ばい状態が続いています。なお、令和元年度末（2019年度末）は10,601経営体で、全国第3位の認定数となっています。
- 地域営農組織は376組織と前年度よりやや増加しており、うち法人数も年々増加しています。

【認定農業者数の推移】



（資料）農林水産省「認定農業者の認定状況」

【地域営農組織数の推移】

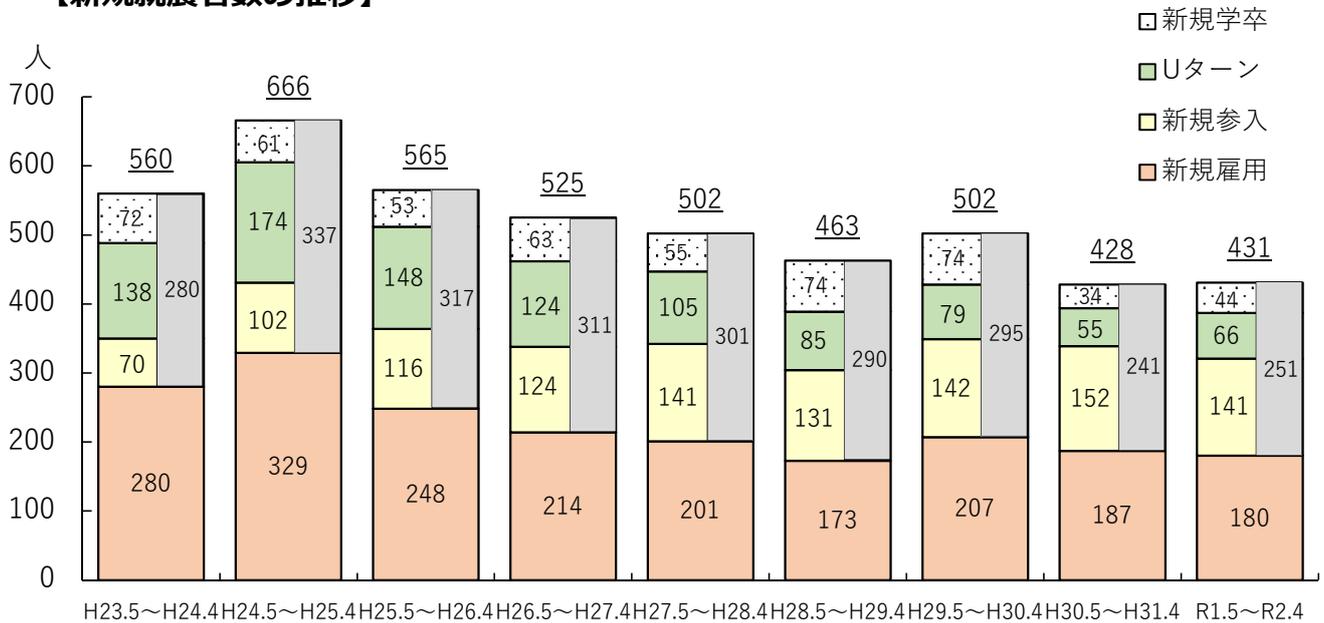


（資料）県農林水産部調べ

○令和元年（2019年）5月から令和2年（2020年）4月までの間における新規就農者数は431人となり、前年より増加しました。

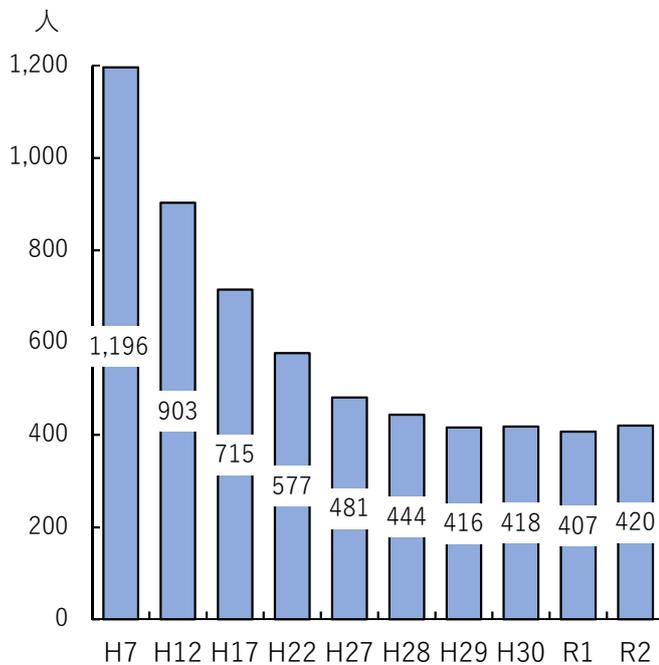
○令和2年度（2020年度）の青年農業者数は420人となり、前年より増加しました。

【新規就農者数の推移】



(資料) 県農林水産部、県農業会議「青年農業者実態補完調査」

【青年農業者数の推移】



(資料) 県農林水産部、
県農業会議「青年農業者実態補完調査」

(注) 青年農業者とは、16歳から25歳までの者で、
年間150日以上農業に従事している者。

特定技能外国人の 受入れ増加

熊本県では、JAグループにおける特定技能外国人受入支援を行っており、JA熊本中央会の登録支援機関登録に関する支援や、受入れに係る生活環境の整備、交流活動などの支援を行うなど、外国人から選ばれる熊本農業を目指し取り組んでいます。

その結果、令和3年（2021年）3月末時点の県内の農業分野における特定技能外国人は260人（全国3位）となっています。

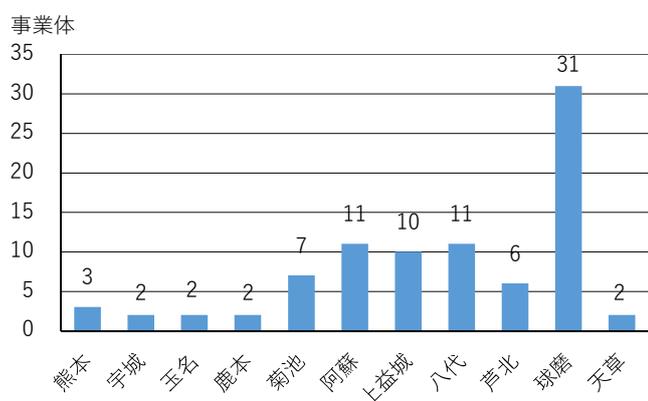


トマトパックセンター（JA熊本うき）

(2) 林業

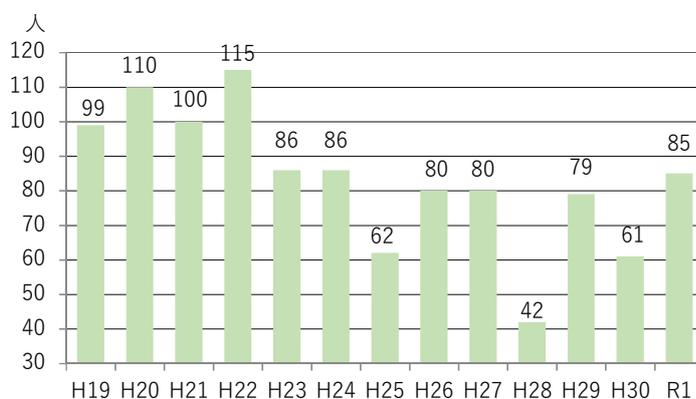
- 林業労働力の確保の促進に関する法律に基づく認定事業体は、令和2年（2020年）3月31日現在で87（前年比+2）の事業体が県知事の認定を受けています。
- 令和元年度（2019年度）の認定事業体における新規就業者数は85人となっており、近年は60～80名で推移しています。なお、平成28年度（2016年度）の新規就業者42人は、熊本地震に伴う建設業等の復興特需等により林業への新規就業者が他産業へ流れたことが推定されます。
- 地域林業の中核的担い手である森林組合は、森林の公益的機能の維持・増進を図るため、森林整備事業及び販売・加工事業等に取り組んでいます。

【認定事業体】



（資料）県林業振興課調べ

【新規就業者数の推移】



（資料）県林業振興課調べ

【熊本県の森林組合の状況（R元年度）】

項目	単位	本県	1県当たりの全国平均
組合数	組合	15	13
組合員数	人	36,416	31,810
1組合当たりの組合員数	人	2,428	2,439
組合員所有森林面積	ha	287,705	224,733
組合雇用労働者数	人	559	294
事業総利益	百万円	2,118	1,231
木材取扱材積	m ³	433,752	180,146
新植面積	ha	744	363
保育面積	ha	6,170	3,485

（資料）全国：農林水産統計「令和元年度森林組合一斉調査結果」
本県：県団体支援課調べ

林業大学校

林業大学校では、林業に必要な技術と現場力を兼ね備えた即戦力となる人材の育成、そして意欲と能力のある林業経営者を養成することで、次世代をリードする林業担い手の確保・育成を行っています。

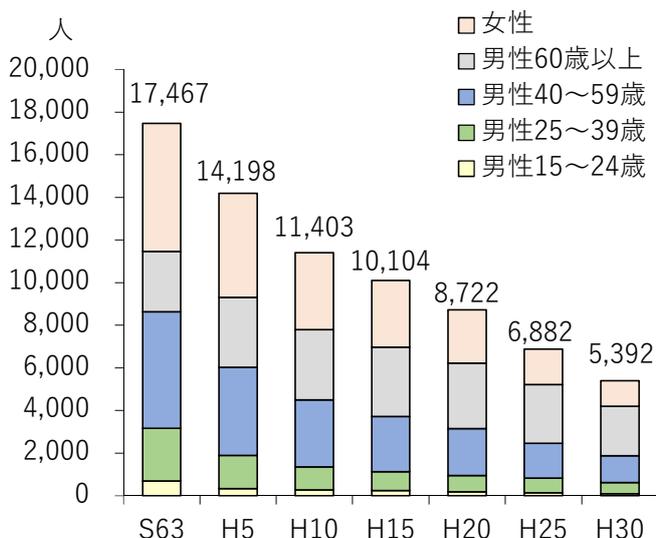


林業大学校の授業風景

(3) 水産業

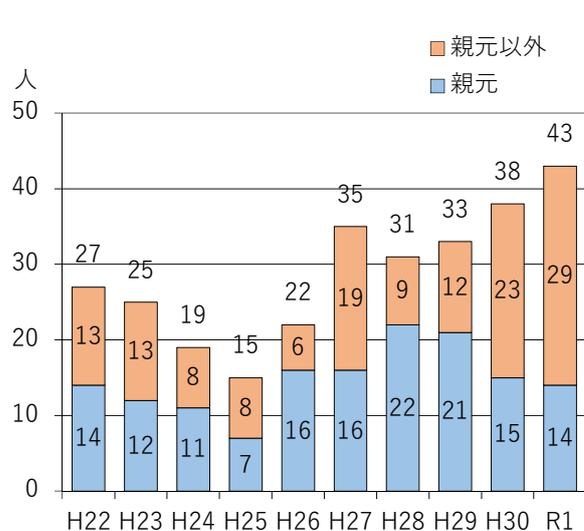
- 平成30年（2018年）の本県漁業就業者は、全国9位の5,392人で、平成5年（1993年）の38%にまで減少しています。
- 漁業就業者のうち、60歳以上の占める割合は57%と高齢化が進行しています。
- 漁業就業者に占める女性漁業者の割合は22%であり、全国平均の12%と比べると高くなっています。
- 令和元年度（2019年度）の新規漁業就業者数は、43名で増加しています。

【漁業就業者数の推移】



（資料）農林水産省「漁業センサス」

【新規漁業就業者数の推移】



（資料）県水産振興課調べ

漁業者の担い手育成

熊本県では、漁業体験・マッチング・就業定着支援・就業後の研修をワンストップで行うことで、新たに漁業に就業する方が、円滑に就業・定着できるように支援するほか、漁業者のさらなるスキルアップを図る研修体制の整備を行っています。

熊本県漁業就業支援協議会による漁業就業フェア等への出展や体験漁業などを開催し、就業される方と指導者・受入漁村とのマッチングを図ります。

水産研究センターでは就業前の研修を実施しており、就業に必要な技術習得を支援しています。

また、就業時には漁船や漁具等の購入や国の長期研修が活用できるようフォローアップを図っています。

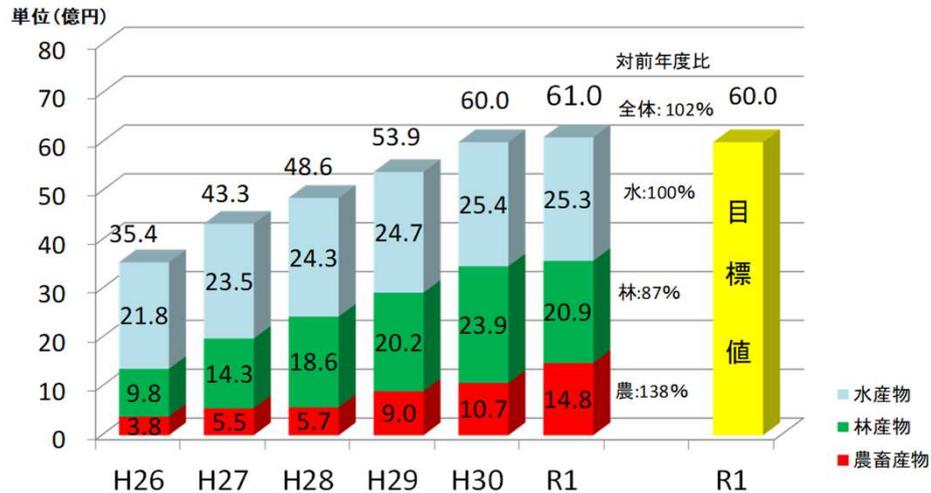


漁業就業フェア（東京会場）

6 流通

○令和元年度（2019年度）の本県産農林水産物等の輸出額は、61億円（対前年度比102%）となり過去最高を更新し、2年連続で目標金額の60億円超を達成しました。

【県産農林水産物等の輸出実績の推移】



(資料) 熊本県調べ

<農畜産物>

アジアを中心に、日本産農畜産物への高い関心と検疫条件緩和等による市場拡大により、主力品目の畜産物等が順調に増加しました。

<林産物>

最大の貿易相手国である中国において、欧州から大量の木材が安価に輸出された影響等により、輸出量、金額ともに昨年度を下回ったものの、3年連続で20億円を上回りました。

<水産物>

ブリやマダイなどの養殖魚を中心に輸出されており、令和元年度（2019年度）は、北米向けの輸出額が減少したものの、アジア向けは増加したことで、昨年度並みとなりました。

新生「くまもと黒毛和牛」全国トップブランドへ



本県が全国第4位の飼養頭数を誇る「黒毛和牛」を全国に売り込むため、各地域や団体・企業等の10銘柄が結集し、新生「くまもと黒毛和牛」ブランドが誕生しました。

3月には、この取組のシンボルとなる新たなロゴマークが発表され、今後は、オール熊本で「あか牛」とタッグを組んだPR戦略で全国に売り込みます。



新生「くまもと黒毛和牛」発表会（県庁）

第3章 農林水産各計画の概要

熊本県食料・農業・農村基本計画～未来につながる魅力あふれる「くまもと農業」の実現～

時代の変化に対応した稼げる「くまもと農業」の確立

1 生産力・商品力・産地力の強化

- ① スマート農業の導入による省力化・生産性の向上
- ② スケールメリットを活かした大規模法人の新たな経営展開
- ③ 生産・集出荷施設の再編
- ④ 安全・安心で信頼・魅力のある商品づくり
- ⑤ 現場・消費ニーズに対応した新品種、新技術の開発・普及
- ⑥ 地域全体で取り組む畜産の収益性向上

2 担い手の確保・育成及び多様な人財の総結集

- ① 円滑な経営継承による担い手の確保
- ② 多様な就農形態に対応した新規就農者の確保・育成
- ③ 戦略的な農業経営に取り組む担い手の育成
- ④ 地域営農組織の育成
- ⑤ 企業など農業参入の促進
- ⑥ 外国人材等の確保・活躍
- ⑦ 農福連携による活躍の場の拡大

3 経営力を高める農業生産基盤の強化

- ① 担い手への農地集積の更なる加速化
- ② 生産性向上に向けた基盤・施設の整備
- ③ 農業団体の経営基盤・活動の充実強化

4 国土強靱化の推進とリスク対応力の強化

- ① 国土強靱化に向けた防災・減災対策の加速化
- ② 自然災害・価格低迷等に対応したリスク軽減対策の推進
- ③ 家畜伝染病侵入リスクを最小化する防疫体制の強化

5 県産農産物の販売力とサプライチェーンの強化

- ① 県産農産物の販売力強化
- ② 6次産業化等の推進
- ③ 地産地消、食文化の継承
- ④ 県産農産物の輸出推進



中山間地域等における魅力と活力あふれる持続可能な農村づくり

1 中山間地域の特色を活かした多様な収入の確保と担い手づくり

- ① 中山間地域における柱となる所得の確保対策と先進事例の波及
- ② 中山間地域を支える多彩な担い手の確保・育成

2 次世代に引き継ぐ生産環境の整備と

農業・農村の多面的機能の維持・発揮

- ① 中山間地域の実態に応じた基盤整備と農地集積の推進
- ② 地域活動を柱とした多面的機能の維持・発揮
- ③ 地下水と土を育む農業の推進

3 魅力ある地域資源を活用した中山間地域等の振興

- ① 地域資源を活かした農村の活性化とスーパー中山間地域の創生
- ② 交流や他分野との融合による地域活力の向上

4 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進

- ① 地域ぐるみの総合的な鳥獣被害防止対策の推進
- ② 「くまもとジビエ」利活用の推進

熊本県森林・林業・木材産業基本計画～持続可能な森林経営と多様で豊かな森林づくりに向けて～

1 森林資源の持続的な利用による稼げる

林業の実現

- ① 集約化による効率的な森林経営の確立
- ② スマート林業技術導入などによる林業生産性の向上
- ③ 循環利用のための再造林の着実な実施
- ④ 特産林産物の生産振興

2 林業を支える“山の人財”づくり

- ① 担い手の確保・育成



3 県産木材の利活用の最大化

- ① 建築分野における木材の需要拡大
- ② 木材輸出や木質バイオマスなどにおける需要拡大
- ③ 市場のニーズに応じた木材供給体制の整備
- ④ 県民総ぐるみによる木材利用に向けた理解の醸成

4 防災・減災や地球温暖化防止等に寄与する多様で健全な森林づくり

- ① 多面的機能の発揮に向けた適正な森林管理の推進
- ② 県民の安全・安心のための森林づくりの推進
- ③ 森林病虫獣害対策等の推進
- ④ 県民参加の森林づくりの推進
- ⑤ 森林の多面的機能を支える研究・技術開発と普及の推進

熊本県水産基本計画～くまもとの豊かな海づくりと稼げる水産業の実現に向けて～

1 水産業を支える人づくり

- ① 漁村を担う人づくり
- ② 意欲ある漁業者の経営安定対策の強化
- ③ 漁業協同組合の経営基盤強化

2 水産資源の持続的利用と水産基盤づくり

- ① 資源管理型漁業と栽培漁業の推進
- ② 水面の総合利用と漁業秩序
- ③ 漁場環境の保全
- ④ 安全・安心な漁村づくり

3 養殖業の生産性向上

- ① 海面養殖業の振興
- ② 内水面養殖業の振興
- ③ 新技術開発

4 稼げる水産業の推進と販売体制の整備

- ① 県産水産物の販売力の強化
- ② 地産地消と魚食普及の推進
- ③ 浜の活力再生プランの加速化と支援



くまもとの農林水産業2021

令和3年（2021年）6月発行

－編集発行－

熊本県

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

農林水産部 農林水産政策課

TEL 096-333-2364 / FAX 096-383-3270

HP <https://www.pref.kumamoto.jp>

印刷 株式会社 河田印刷



くまもとの[★]赤

発行者：熊本県
所属：農林水産政策課
発行年度：令和3年度（2021年度）